



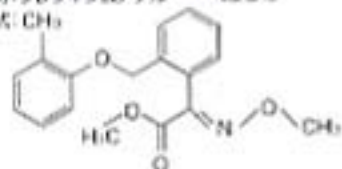
芝用殺菌剤

# ターフトップDF

包装単位：500g×10袋

**成分・性状**

商品名：ターフトップDF  
 種類名：クレソキシムメチル水和剤  
 有効成分：クレソキシムメチル……40.0%  
 構造式：CH<sub>3</sub>



性状：淡黄色水和性顆粒

**安全性**

1. 人畜毒性：普通物  
 急性経口毒性：ラット(♂・♀) LD<sub>50</sub> 5,000mg/kg以上  
 急性経皮毒性：ラット(♂・♀) LD<sub>50</sub> 2,000mg/kg以上
2. 魚毒性：非魚相害  
 コイ(原体) TL<sub>m</sub>(48hr)：0.5-4ppm

**■適用病害と使用方法**

\*印は本剤およびクレソキシムメチルを含む農薬の総使用回数の制限を示します。

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用時期	使用方法(散布)	総使用回数*			
					本剤	クレソキシムメチル		
芝	ベントグラス	1,000	発病初期	200~500ml/m <sup>2</sup>	3回以内	3回以内		
				500ml/m <sup>2</sup>				
				0.2~1ℓ/m <sup>2</sup>				
	日本芝		秋~春期	500ml/m <sup>2</sup>			3回以内	3回以内
			休眠期前	500ml/m <sup>2</sup>			3回以内	3回以内
			発病初期	500ml/m <sup>2</sup>			3回以内	3回以内
			休眠期前	500ml/m <sup>2</sup>			3回以内	3回以内
フェアリーリング病								
発病初期	200~250ml/m <sup>2</sup>	3回以内	3回以内					
				さび病				

(2008年3月現在の登録内容)

**▲効果・薬害等の注意**

- (1) 散布液調製の際は、水をかさませながら本剤の所定量を徐々に加えてください。
- (2) 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤の濃度の適用は避け、なるべく作用性の異なる薬剤との輪播で使用してください。
- (3) 本剤の使用に当たっては、使用量・使用時期・使用方法を誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所など関係機関の指導を受けるようにしてください。

**▲安全使用上の注意**

- (1) 本剤は眼に対して強い刺激性があるので、眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- (2) 本剤は水産動物に影響を及ぼすので、養魚池等周辺での使用には十分注意してください。
- (3) 密封し、直射日光を避け、食品と区別して、小児の手の届かない冷涼・乾燥した所に保管してください。

**本剤を使用するときは**

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

販売元 **株式会社 ニッソーグリーン**  
<http://www.ns-green.com/>  
 東京都台東区上野3-1-2(秋葉原駅前第一生命ビル5F)  
 〒110-0005 TEL:03-5816-4351

製造元 **日本曹達株式会社**  
 本社 〒100-8165 東京都千代田区大手町2-2-1

# ターフトップDF

ターフトップは、日本名「マツカサシメジ」と呼ばれるきのこ由来のクレソキシムメチルを有効成分とした殺菌剤です。  
 幅広い抗菌スペクトラムと優れた予防効果で、グリーンをしっかりとガードします。  
 ドライフロアブル(顆粒水和剤)の使いやすい製剤です。



天然物由来の  
ストロビルリン系殺菌剤。

芝用殺菌剤

# ターフトップDF

●クレソキシムメチル……40.0%



①新しい作用の殺菌剤

ターフトップDFは、新規の作用機作を有するストロビリリン系の殺菌剤です。(孢子発芽阻害、菌糸伸長阻害、担子形成阻害)

②幅広い抗菌活性

各種病原菌に優れた活性を示します。(特にリゾクトニア菌、カープブラリア菌などに活性を示します。◆別表参照)

■クレソキシムメチルの抗菌スペクトル

病害虫	病原菌名	活性
葉腐病(ブラウンパッチ)	<i>Rhizoctonia solani</i> AG2-2-III	○
葉腐病(ラージパッチ)	<i>Rhizoctonia solani</i> AG2-2(LF)	○
ヘルミントスポリウム葉枯病	<i>Helminthosporium</i> spp.	○
カープブラリア葉枯病	<i>Curvularia geniculata</i>	○
雪腐小粒菌核病	<i>Typhula incarnata</i> <i>Typhula ishikariensis</i>	○
炭そ病	<i>Coleotrichum graminicola</i>	○
フェアリーリング病	コムラサキシメシ、シバフタケ、ホコリタケなどのキノコ類	○
粒状葉腐病(春はげ症、象の足跡)	<i>Ceratocystis</i> spp.	○
さび病	<i>Puccinia zoysiae</i>	○
立枯病(タイクオールパッチ)	<i>Gaeumannomyces graminis</i>	○

③他剤耐性菌に対しても有効

従来の殺菌剤とは全く異なる系統なので、他剤耐性菌に対しても有効です。

④優れた予防効果

予防効果が特に優れていますが、いくつかの菌に対しては治療効果も示します。

⑤ガス作用による安定した効果

ペーパーアクション(ガス効果)を有し、安定した効果を示します。

⑥使いやすい顆粒水和剤

ターフトップDFは顆粒状の水和剤ですので、希釈時の検立ちが少なく、使いやすい製剤です。

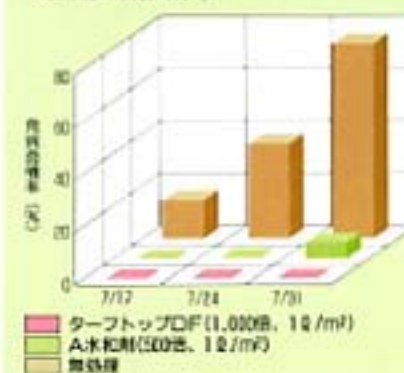
⑦環境への影響が少ない

人畜毒性は普通物、魚毒性は日類相当で、周辺環境への影響も少ない薬剤です。刺激性も、ほとんどありません。

新たな効きめで耐性菌にも有効！  
優れた予防効果と幅広い抗菌スペクトラム

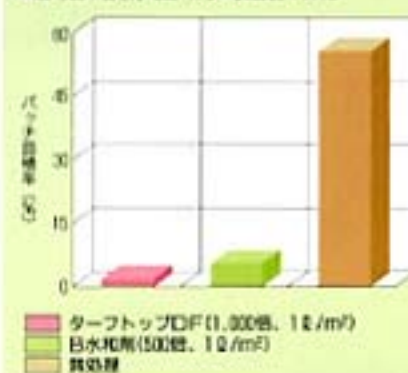
■葉腐病(ブラウンパッチ)

製西日本グリーン研究所(平成7年)  
●品種:ペンクロスベントグラス●発生:多発生  
●散布日:7/15, 17, 24



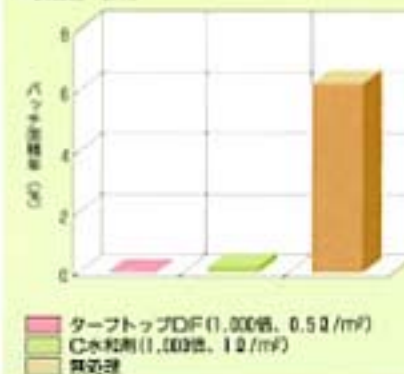
■葉腐病(ブラウンパッチ)

製日本植物防疫協会研究所/宮城試験場(平成8年)  
●品種:ペンクロスベントグラス●発生:中発生  
●散布日:5/21, 25, 7/6 ●調査日:7/15



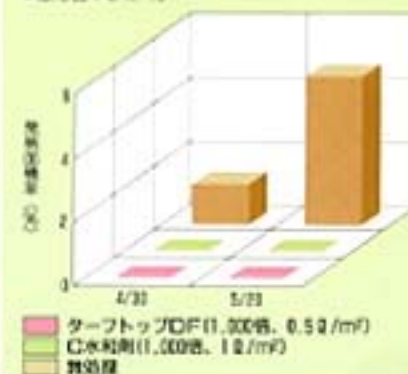
■葉腐病(ラージパッチ)

製西日本グリーン研究所(平成7年)  
●品種:ノシバ●発生:少発生●散布日:4/18  
●調査日:5/15



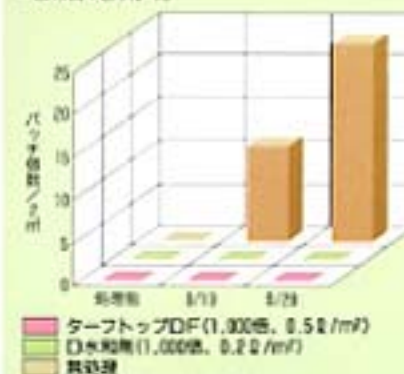
■葉腐病(ラージパッチ)

製西日本グリーン研究所(平成8年)  
●品種:ノシバ●発生:少発生  
●散布日:4/1, 15



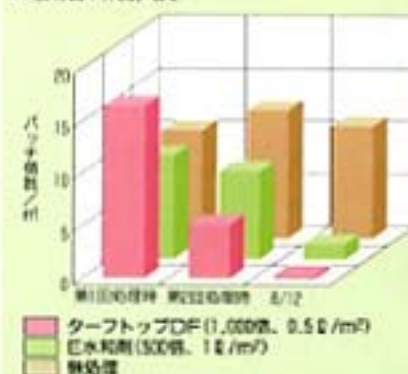
■葉枯病(カープブラリア)

製西日本グリーン研究所(平成8年)  
●品種:ペンクロスベントグラス●発生:少発生  
●散布日:5/11, 15



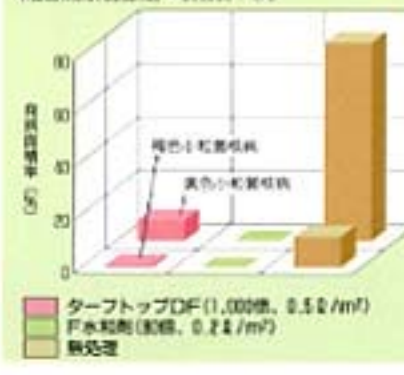
■葉枯病(カープブラリア)

製西日本グリーン研究所(平成8年)  
●品種:コウライシバ●発生:中発生  
●散布日:7/23, 8/2



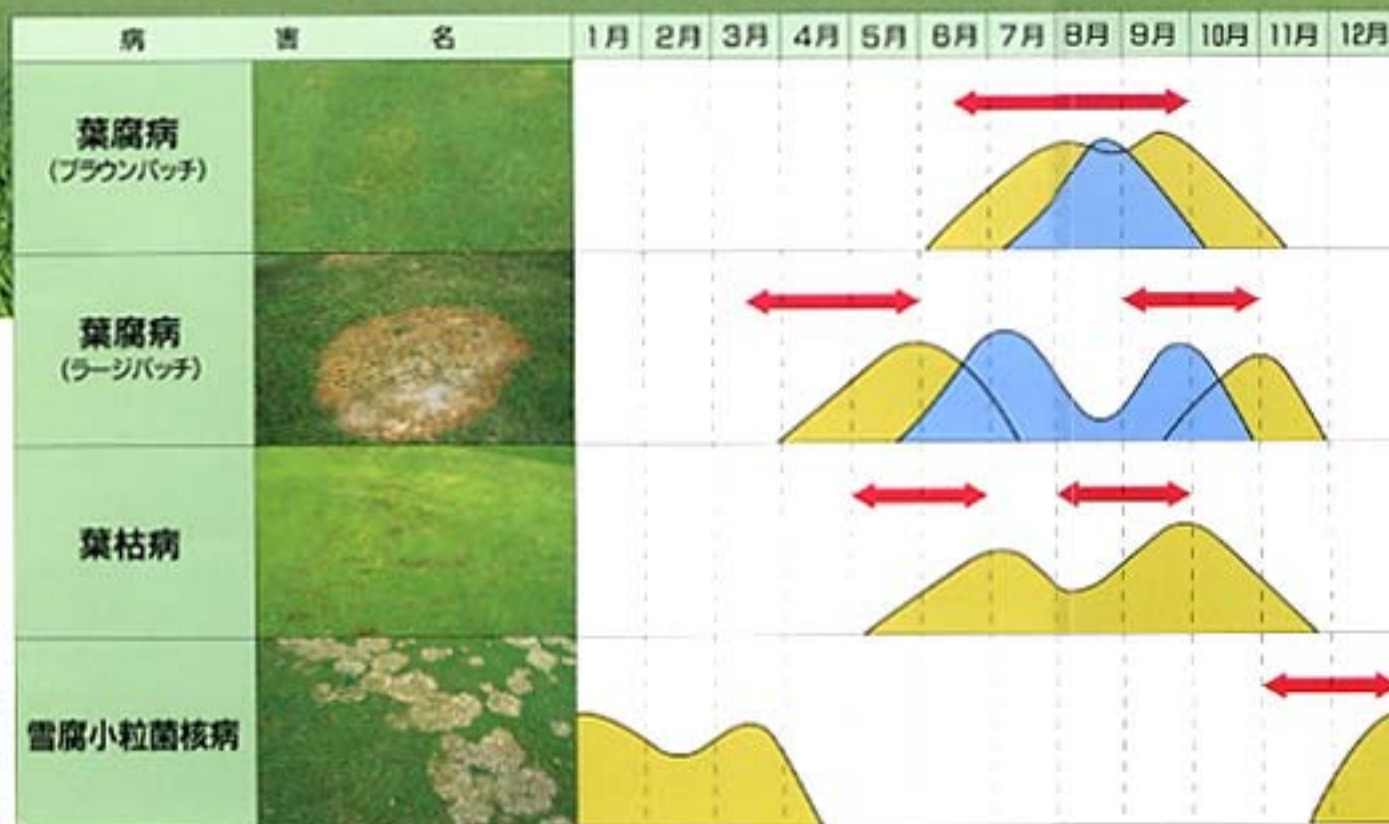
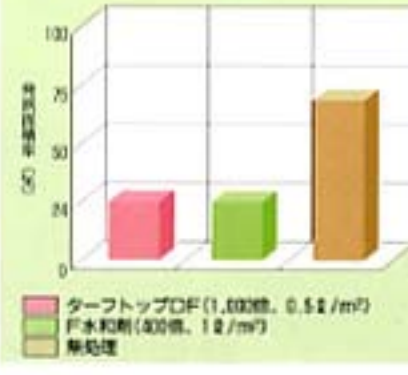
■雪腐小粒菌核病(黄色小粒菌核病-褐色小粒菌核病)

北海道立中央農業試験場(平成5年)  
●品種:ペンイーグルベントグラス●発生:多発生  
(黄色小粒菌核病 11.33%, 褐色小粒菌核病 75.07%)  
●散布日:11/21, 20 ●調査日:12/11 ●散布日:3/27  
(検査開始100日後) ●調査日:4/6



■雪腐小粒菌核病

長野県農事試験場(平成6年)  
●品種:ブルーグラス●発生:多発生  
(褐色小粒菌核病が主体)  
●散布日:11/17 ●調査日:4/17



■各種病害の発生消長とターフトップの散布適期(例)

ターフトップ散布適期  
 ◆ : 平均発生  
 ◆ : 真冷地発生

注)病害の発生は、地域や気象条件により異なります。